

センターだより

臨床検査室特集 (No.2026-18)

2026年8月5日
岡崎市医師会公衆衛生センター

小児科の会員のご協力により『岡崎市感染症サーベイランス』を実施しております。
日頃の診療にお役立ていただければ幸いに存じます。



岡崎市感染症サーベイランス

2026年7月27日～2026年8月2日 （2026年31週）

報告数351→332でした。
RSウイルス1→2、咽頭結膜熱1→4、A群溶連菌咽頭炎13→20、感染胃腸炎56→60、水痘1→1、手足口病205→157、伝染性紅斑0→0、突発性発疹2→2、ヘルパンギーナ50→50、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）0→0、インフルエンザ0→1、COVID-19 22→35でした。
今週のランキングは、1. 手足口病、2. 感染性胃腸炎、3. ヘルパンギーナでした。

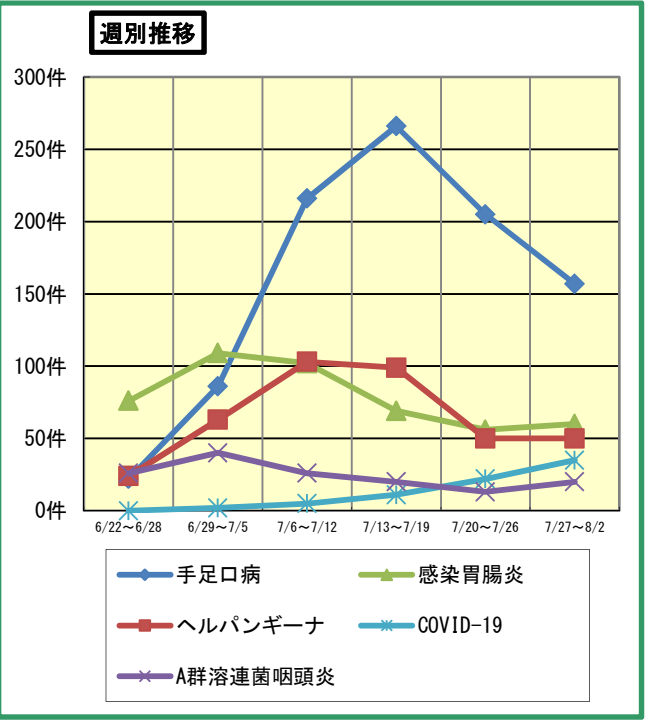


中部: 病原性大腸菌O-15 1件(8か月男)、マイコプラズマ3件(6歳女、8歳男、10歳男)
ヒトメタニューモウイルス2件(1歳女、2歳女)
東部: マイコプラズマ3件(5歳女、7歳男、10歳女)
北部: マイコプラズマ1件(2歳男)

	～6m	～12m	1	2	3	4	5	6	7	8	9	～14	～19	20～	合計
RSウイルス感染症	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
咽頭結膜熱	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4
A群溶連菌咽頭炎	0	0	0	2	1	0	4	1	4	3	3	2	0	0	20
感染性胃腸炎	1	4	8	11	4	7	3	11	1	3	3	4	0	0	60
水痘	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
手足口病	4	13	66	32	16	11	9	3	0	1	0	1	0	1	157
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ヘルパンギーナ	0	3	8	16	9	4	7	2	1	0	0	0	0	0	50
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
COVID-19	0	0	5	0	2	1	4	0	1	0	3	9	0	10	35
急性呼吸器感染症		63	425				208					60	4	41	801
合 計	5	83	516	62	34	24	235	17	7	8	9	76	4	53	1133

地域別定点あたりの件数							
	中部	東部	南部	幸田	西部	北部	全市平均
RSウイルス感染症	0.3	0	0	0.3	0	0	0.1
咽頭結膜熱	1.3	0	0	0	0	0	0.2
A群溶連菌咽頭炎	1.7	1.3	1.3	1	0	2	1.2
感染性胃腸炎	11.7	2	4	0.7	0.3	2	3.5
水痘	0	0	0	0	0	0.5	0.1
手足口病	5	9	8	8.7	8	20.5	9.2
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0.0
突発性発疹	0	0.7	0	0	0	0	0.1
ヘルパンギーナ	6.7	2.3	0.7	1.3	1.3	6.5	2.9
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0.0
インフルエンザ	0	0	0	0.3	0	0	0.1
COVID-19	0.3	5.3	0	2.3	3.3	0.5	2.1
急性呼吸器感染症	39.3	11.3	14	54.3	54	141	47.1

【資料提供：岡崎小児科医会】



地域別 プロット図

